

平成 15 年 5 月 21 日

各 位

会社名 京セラ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西口泰夫
(コード番号: 6971 東証・大証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 経営管理統括部長
石田秀樹
TEL: 075-604-3500

会社名 キンセキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岸本勲夫
(コード番号: 6949 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 総務本部長
小川 浩
TEL: 03-5497-3110

株式交換に関するお知らせ

京セラ株式会社(以下「京セラ」)及びキンセキ株式会社(以下「キンセキ」)は、平成 15 年 5 月 21 日開催のそれぞれの取締役会において、株式交換により京セラがキンセキを完全子会社(100%子会社化)とすることを決議し、株式交換契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

正式には平成 15 年 6 月 27 日開催予定のキンセキの定時株主総会において、株式交換契約書の承認を得た上で、同年 8 月 1 日を株式交換の日とする予定です。なお、商法第 358 条(簡易株式交換)の規定に従い、京セラにおいては株主総会における承認を受けることは予定しておりません。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

京セラは、平成 10 年に沖電気工業株式会社よりキンセキの約 22%の持分の株式を譲受け、筆頭株主となって以来、役員の派遣も含みキンセキの事業を支援して参りました。現在では 28.09%の持分を持つに至り、昨年より社長も派遣し経営の改革を行っております。しかし、今後、技術、人材等の面において京セラが一層の支援を行い、その事業の発展を図ってゆく為には、現在の持分では限界があり、キンセキの完全子会社化により、京セラが全面的に経営支援できる体制を整えることが不可欠であると判断いたしました。

キンセキの有する水晶に関する製造、応用技術は、通信情報産業に精通した総合電子部品メーカーとしての京セラグループの優位性をより一層強化すると考えております。キンセキにつきましても、京セラの持つ様々な技術、経営ノウハウの全面的な導入が可能となると共に、京セラの資金力、信用力により、今後の技術開発に必要な財務面での安定化を図ることができます。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成 15 年 5 月 21 日	株式交換契約承認取締役会 株式交換契約の締結
平成 15 年 6 月 27 日(予定)	株式交換契約書承認株主総会(キンセキのみ)
平成 15 年 8 月 1 日(予定)	株式交換期日

(2) 株式交換比率

会社名	京セラ株式会社 (完全親会社)	キンセキ株式会社 (完全子会社)
交換比率	1	0.100

(注) 株式の割当比率

キンセキ株式 1 株に対し、京セラの株式 0.100 株を割り当てます。

株式交換比率の算定根拠

京セラは大和証券エスエムピーシー株式会社に株式交換比率の算定を依頼し、キンセキは新日本アーンストアンドヤング株式会社に株式交換比率の算定を依頼いたしました。その算定結果を参考として、当事会社間で協議した結果、上記のとおり合意いたしました。

第三者機関による算定方法及び算定根拠

京セラのフィナンシャルアドバイザーである大和証券エスエムピーシー株式会社、キンセキのフィナンシャルアドバイザーである新日本アーンストアンドヤング株式会社は、それぞれ市場株価法及び割引キャッシュフロー法に基づき、株式交換比率を算定いたしました。

株式交換に際して割当交付する代用自己株式

新株の発行に代えて、京セラが所有する京セラの普通株式 2,529,154 株を、株式交換の日の前日における最終のキンセキの株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載された株主(実質株主を含む)に対して、その所有するキンセキの普通株式 1 株につき京セラの普通株式 0.100 株の割合をもって割当交付いたします。

利益配当の起算日

株式交換に際して割当てられる京セラの普通株式に対する配当金の計算は、平成 15 年 4 月 1 日を起算日といたします。

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金はありません。

3. 株式交換の当事会社の概要（平成 15 年 3 月 31 日現在）

(1) 商 号	京セラ株式会社	キンセキ株式会社
(2) 事 業 内 容	ファインセラミック関連事業 電子デバイス関連事業 機器関連事業 その他の事業	人工水晶関連製品を中心とする 電子部品関連事業
(3) 設 立 年 月 日	昭和 34 年 4 月	昭和 25 年 8 月
(4) 本 店 所 在 地	京都市伏見区	東京都狛江市
(5) 代 表 者	取締役社長 西口 泰夫	取締役社長 岸本 勲夫
(6) 資 本 金	115,703 百万円	16,317 百万円
(7) 発行済株式総数	191,309,290 株 (内、自己株式 6,344,930 株)	35,172,042 株 (内、自己株式 31,713 株)
(8) 株 主 資 本	865,147 百万円	38,151 百万円
(9) 総 資 産	1,094,672 百万円	52,834 百万円
(10) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(11) 従 業 員 数	13,937 名	178 名
(12) 主 要 取 引 先	仕入先 松下電器産業(株)、三井物産(株)、 ソニー(株) 販売先 富士通(株)、(株)日立製作所、 日本電気(株)	仕入先 京セラ(株)、東洋電波(株)、 旭化成マイクロシステム(株) 販売先 松下電器産業(株)、ソニー(株)、 (株)東芝、(株)日立製作所
(13) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	<ul style="list-style-type: none"> ・日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 7.19% ・日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口) 5.11% ・(株)京都銀行 3.78% ・稲盛和夫 3.56% ・京セラ(株) 3.32% 	<ul style="list-style-type: none"> ・京セラ(株) 28.09% ・(株)みずほコーポレート銀行 3.05% ・日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口) 2.77% ・日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 2.36% ・みずほ信託銀行(株) 1.72%
(14) 主 要 取 引 銀 行	(株)京都銀行 (株)U F J 銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行

(15)最近3決算期の業績

(単位：百万円)

決算期	京セラ株式会社(完全親会社)			キンセキ株式会社(完全子会社)		
	平成13年 3月期	平成14年 3月期	平成15年 3月期	平成13年 3月期	平成14年 3月期	平成15年 3月期
売上高	652,510	499,264	482,834	35,743	22,318	27,640
経常損益	114,500	56,412	54,685	4,020	2,992	432
当期純損益	31,398	34,475	27,923	2,351	5,950	1,260
1株当たり 当期純損益	164.98円	182.36円	149.45円	67.58円	169.21円	35.87円
1株当たり 配当金	60.00円	60.00円	60.00円	10.00円	3.00円	3.00円
1株当たり 株主資本	4,675.06円	4,652.07円	4,676.97円	1,308.39円	1,123.44円	1,085.69円

4. 株式交換後の状況

<京セラの状況>

(1) 増加すべき資本金及び資本準備金の額

資本金

増加いたしません。

資本準備金

増加すべき資本準備金の額は、株式交換の日にキンセキに現存する純資産の額の内、キンセキの発行済株式の総数に対する株式交換により新たに京セラに移転するキンセキの株式の数の割合を乗じた額から、京セラの自己株式について京セラの会計帳簿に記載した価額の合計額を控除した額とします。

(2) 業績に与える影響

業績に与える影響は軽微であります。

<キンセキの状況>

(1) 事業内容、本店所在地、代表者

事業内容、本店所在地、代表者については、「3. 株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

(2) 商号

キンセキの商号については、未定です。

以上